

2026 年度 酪農学研究科 修士課程 第 1 期入学試験問題
(選択：国際環境情報学)

【出題の意図】

問 1 (人工衛星による土地利用変化)

Landsat や Sentinel、Planet 社の衛星データなど、多様な観測リソースの特性（センサ、周期、雲の影響等）を理解しているかを確認する。

土地利用や土地被覆変化の抽出プロセスを、開発影響や火災といった具体的な事象に即して専門的に解説できる能力を評価する。

問 2 (SDGs と空間情報技術)

SDGs (持続可能な開発目標) という国際的課題に対し、GIS やリモートセンシングがいかに貢献できるか、その社会的意義と技術的役割の理解を問う。

広域かつ多角的な視点から、情報技術を用いた課題解決の具体策を提示できるかを評価する。

問 3 (GNSS を用いた野生動物調査)

野生動物の保護・生態調査における GNSS 利用の現状と手法について、実践的な知見を問う。

機器の重量制限や測位精度といった現場レベルでの制約を考慮しつつ、調査目的に合わせた適切な機材選定や運用方法を論理的に説明できる能力を評価する。
